

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

地域で活発な活動団体を紹介します！



第14号
平成29年9月発行

清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部県民生活課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市数田南2-1-1（県庁6階）
電話 058-272-8199



「いつまでもここで暮らしたい」「いつかはここで暮らしたい」

さくらヶ丘絆づくりプロジェクトチーム

～美濃市 さくらヶ丘自治会公認団体～

〒501-3754
美濃市さくらヶ丘3-6-10
代表
：作倉 誠
連絡先
：090-8076-3127



HP QRコード

～メッセージ～

「地方創生」とは、人づくり。これは、片山善博教授（早稲田大学）の言葉です。地方の活性化のため、頑張る自治体へ重点的に予算を回し、様々な事業を展開させようとしても、やがては衰退する。地域に根付く人づくりこそ、地域を活性化できるというのが教授の主張です。地域を活性化するには、そこで活躍する人づくり、人と人の関わりづくりこそ大切であるということです。数年前、広島で発生した豪雨災害では、深夜の状況が切迫する中、住民同士が声をかけ合い避難したといいます。「地方創生」とは、人づくり、その言葉の重さをとても感じます。

さくらヶ丘地域、中有知地区、美濃市の皆様が、安全で安心して生活できる活動、ここで生活するすべての方を紡ぐ活動を大切にしていきたいと思えます。

☆人と人との関わりづくり☆

ハロウィンとは、もともと昔のヨーロッパの一部の地域で、衣装した子どもたちが地域を回り、お菓子をもらうという行事です。

子どもたちが地域を知る、地域が子どもたちを知り見守る、そんな人と人との関わりづくり、価値ある企画から、絆づくりプロジェクトが始まりました。衣装した子どもたち、その親、そして、子どもたちを迎える地域の方と、地域に関わり合い、そして、地域にはなくてはならない笑顔が多くみられるようになりました。まずは、地域で暮らしている人と人が知り合うこと、そんな単純なことに、地域の絆づくりがあります。

今年は3回目。地域に笑顔が、いっぱい
いっぱい、生まれることを願っています。

★地域を紡ぐ さくらヶ丘ハロウィンパーティー



★地域で楽しむ さくらヶ丘クリスマスパーティー



クリスマスパーティーも、昔からあるなじみの行事です。そんな行事も、地域の方とともに楽しむことができると思っています。

「絆カフェ クリスマスバージョン」では、地域の方が公民館に集い、クリスマスケーキを食べながら楽しく交流をするという関わりづくり、また、サンタ、トナカイに衣装、リヤカーをソリのように飾り、地域の一人暮らしのお年寄りを訪問し、クリスマスケーキをプレゼントすることも、支え合い、励まし合う地域の関わりづくりです。子どもたちのクリスマス会では、地域の方から昔ながらの遊びを教えてもらったり、地域の方とゲームをしたりするなど、こうした企画での関わりづくりは、今後の生活の基盤となります。